

# 大規模地震を想定した防災訓練を実施！



令和3年9月1日の「防災の日」にあわせ、利賀ダム工事事務所では南砺市震度6弱、砺波市震度5強の大規模地震を想定した防災訓練を実施しました。

## ①「シェイクアウトとやま2021」への参加

地震による揺れを感じたという想定で、「①まず低く、②頭を守り、③動かない」行動として、事務所の作業机の下に1分程度もぐり込む訓練を実施しました。

※ShakeOut(シェイクアウト)とは2008年(平成20年)にアメリカのカリフォルニア州で始まった新しい形の訓練で、指定された日時に、参加者がそれぞれの場所で自身の身を守るために一斉に行う統一行動訓練です。



## ②スマートグラスを使用した被災現場と本部を結ぶ訓練

DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用した訓練として、被災現場からヘルメットに装着したスマートグラス(ウェアラブルカメラ)でWEB会議システムにアクセスし、新潟市の災害対策本部と利賀ダム工事事務所とで被災状況の把握及び共有を行いました。



### ③ 砺波市長、南砺市長とのホットラインの構築・WEB会議訓練

緊急時に市町村長が行う状況判断に役立つよう、被害の状況など各種情報についての解説、今後の見通し等を直接市町村長に助言することを目的としたホットライン構築訓練を実施しました。通常、ホットラインは電話で行いますが、今回は電話での構築訓練と共に、WEB会議による訓練を実施しました。

利賀ダム工事事務所長より各市長へは、ダム建設現場状況の報告のほかに、災害対策車両の派遣等、支援が必要な場合は当事務所を窓口とする確認を行いました。

各市長からは災害対策本部設置報告や市で把握している状況報告のほかに、土砂災害警戒区域の状況についてヘリ(ほくりく号)による上空からの調査要請などがありました。



夏野砺波市長とのWEB会議訓練



田中南砺市長とのWEB会議訓練